

医学研究センター

研究主任部門

池淵 研二
(部門長)

1. 構成員

部門長 池淵研二：国際医療センター輸血・細胞移植部：教授
副部門長 依田哲也：大学病院口腔外科：教授
岡崎康司：ゲノム医学研究センター長：教授
田丸淳一：総合医療センター病理部：教授
下岡聡行：保健医療学部医用生体工学科：教授
部門員 町田早苗：医学研究センター：助教

2. 企画

(1) 学内グラント受賞者成果発表会

平成27年度中に定例の2回が開催された。各発表会の演題数、参加者数、その中に占める大学院生数を表に示した。大学院博士課程の中で先進医療の履修単位として認定を受けて発表会を運営している。

発表者の指名には、受賞額の多い方から優先して順位付けを行い、発表者が3キャンパスから均等に分かれるよう留意して当っている。ただ稀に、発表を辞退される候補者が現れるため、今年度からの対応として、学内グラント受賞式に際し成果発表会の年間予定を知らせ、必ずどちらかの発表会では報告していただくよう約束していただくこととした。

司会のスタイルとして試みに、大学院生と慣れた司会者との2名で司会を担当していただく企画も取り入れた。

(2) 研究室紹介ホームページの拡張

埼玉医科大学雑誌に掲載された「研究室紹介」記事を、そのまま医学研究センターの研究室紹介コーナーへ転載させていただき活動を継続している。今年度は7研究室の紹介記事が閲覧できるようになり、平成23年からスタートして現在までに43研究室が閲覧できるようになった。異なる研究室間の共同研究が着手され推進されることを期待している。

(3) eラーニング支援の取り組み

副部門長の岡崎先生が監修された「ラボノートの書き方」から重要な事項を抜粋し、解説文と問題集をセットにしたeラーニングを準備した。近々公開し、研究者に利用していただきたいと考えている。

また個々の研究者や研究リーダーが熟知しておかないといけない事項、例えば、実験試料を別の研究施設へ譲渡する際のマテリアルトランスファーのルール、COI自己申告のルール、などを解説するeラーニングも公開できるよう計画している。